

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|------------|---------------|---------------|---------------|------------|
| 補助事業名 | 矢臼別演習場関連公共用施設（消防に関する施設：消防自動車）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 釧路東部消防組合厚岸消防署（厚岸郡厚岸町宮園 2 丁目 4 1 4 番地 2） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型を整備することにより地域の消防体制の強化を図る。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型 1 台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和元年 6 月～令和 2 年 2 月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和 2 年度 予定 | 令 3 元年度 予定 | 令和 4 年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 62,700,000 | | | | 62,700,000 |
| | | | 61,500,000 | | | | 61,500,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型が整備されたことにより、消防体制が強化された。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下のとおり記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 車両本体への表記 2) 町ホームページへの掲載 3) 消防ホームページへの掲載 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも、小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型の現況確認や地域住民の理解を得ながら事業を実施。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 補助事業名 | 矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：凍結防止散布装置購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 厚岸郡厚岸町宮園4丁目1番地 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>現在使用している凍結防止散布装置は、平成5年度に導入し26年が経過している。近年は作業時の故障が著しく増加し、さらには年式が古いため部品が入手困難な状況であり路面の安全確保に支障をきたしている状況である。</p> <p>本事業により路面凍結（ブラックアイスバーン）による事故を未然に防ぎ、冬季間の安全走行ができる路面の確保を図るものである。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 凍結防止散布装置（2.0m ³ 級） 1台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和元年7月～令和元年10月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 4,675,000 | | | | 4,675,000 |
| | | | 4,300,000 | | | | 4,300,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本事業の実施により、道路の維持管理作業及び除雪作業に対して迅速かつ円滑な対応ができる環境が整備されたことを道路パトロールにより確認した。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、機器本体に表記し、町のホームページにも掲載することで地域住民への周知を図った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | <p>今後とも交通施設の充実を目的に、地域住民の要望に添えるよう道路の維持管理に努めるため、交通の安全対策に必要な車両及び機械の整備を進める。</p> | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共施設（医療施設：町立厚岸病院外壁タイル補修工事）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 町立厚岸病院（厚岸郡厚岸町住の江1丁目1番地） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 本施設は、小児から高齢者まで町民が広く利用する医療施設である。利用者の安全性を考慮し、外壁タイルの落下防止及び雨漏り防止を図るため、アンカーピンニング工法による外壁タイル剥離部の補修工事と雨漏り発生箇所のシーリング工事を行うことで、利用者に対し安心・安全な医療環境の提供を図るものである。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンカーピンニング工法：一式 ・外壁タイル一部塗膜防水剤塗布：11.1㎡ ・3階デイルーム屋根部シーリング：一式 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和元年7月～令和元年10月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 25,817,000 | | | | 25,817,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本事業の実施後、点検表に基づき定期的に外壁タイルの状況確認及び雨漏りの状況確認を行った結果、タイル剥離部における落下の危険性と3階病棟デイルームの雨漏りが改善されたことから、患者及び利用者等の安全性の確保が図られた。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、町立厚岸病院ホームページへの掲載及び院内掲示により住民への周知を実施した。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも施設の使用状況や患者及び利用者の安全性の向上を図り事業を実施する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共施設（社会福祉施設：特別養護老人ホーム心和園温冷配膳車購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 厚岸町特別養護老人ホーム心和園（厚岸郡厚岸町白浜4丁目1番地） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>特別養護老人ホーム心和園の入居者の食事は、調理スタッフ、介護スタッフの業務の多さと人員に限りがあるため、施設内厨房で調理した料理を入居者別のトレイに並べて厨房隣のパントリー内に保管したのち、配膳車に入れて提供している。</p> <p>現在、使用している配膳車は、食材を適温で保管する機能をもたないため、以前から入居者の食事を、食材に適さない温度で提供せざるを得ない状況にある。</p> <p>入居者の多くは、要介護状態であり、他者の支援がなければ日常生活を送ることは困難で、趣味活動においても制限を強いられている。そのため、食事が生活の楽しみのひとつであり、食事の提供は重要な施設サービスとなっている。</p> <p>このことから、本事業で温冷機能を備えた配膳車に更新し、入居者の心身の状況に合わせて、適温で美味しい食事を提供することで、快適な生活に向けた環境を整備し、入居者の福祉の向上を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 温冷配膳車補助電動式 2台 温冷配膳車手動式 1台 温冷カート 2台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和元年9月～令和元年11月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 7,400,000 | | | | 7,400,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>施設の管理職員、管理栄養士等から、「温かいまま食事を提供できるので、施設利用者は喜んでいる」「温かい食事を提供できると家庭的な環境でサービスできる」などの評価を得られたことなど、施設サービスの一層の向上が図られたことが確認できた。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、備品本体に表記、施設内の掲示板にポスターを添付、施設広報誌及び及び町ホームページに掲載し、地域住民への周知を図った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも施設の現状や入所者、施設管理職員等の要望を踏まえながら、計画的に事業を実施する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|----------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|
| 補助事業名 | 矢臼別演習場関連公共用施設（交通施設：松葉町通り排水管）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 厚岸町松葉1丁目40番地先～25番地先 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>当該路線の排水管は、地域住民が利用する市街地内の幹線道路の歩道下に埋設されているが、鋼製の排水管が老朽化により穴が空き、歩道が凹む状況であり、歩行者の通行等、住民の生活環境に影響を与えていることから排水管整備を要する状況にある。</p> <p>このため、当該事業実施により、排水機能を確保するとともに、排水管上の歩道の陥没を予防し、安全かつ円滑な通行を確保することで、地域住民の生活環境の改善を図る。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 排水管工事 L=108.45m φ=500mm | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | <p>全体：平成30年度～令和元年度</p> <p>本年度：令和元年9月～令和元年12月</p> | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 まで | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 7,830,000 | 円 16,060,000 | 円 | 円 | 円 | 円 23,890,000 |
| | 交付金額 | 円 7,500,000 | 円 15,300,000 | 円 | 円 | 円 | 円 22,800,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>排水管整備を行ったことで歩道の陥没が改善及び予防され、安全な歩行者の通行が確保された。地域住民の聞き取りからも、歩道の陥没への不安が解消されたことを確認している。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金であることを、地域住民へ配布する工事説明用チラシに記載し、周知を図った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置策及び今後の対応 | <p>今後は、事業で改善された歩道下の排水管機能の維持管理を行い、安全かつ円滑な通行を確保することで、地域住民の生活環境の改善を図る。</p> | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：町営牧場用車両等購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 町営牧場（厚岸郡厚岸町大別1番地） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>町営牧場を適切に運営する上で、管理用車両等を効率よく運用し、預託牛を飼育するための飼料作物（牧草）の収穫のほか、良質粗飼料の確保のため牧草地に堆肥散布を行わなければならない。</p> <p>しかし、管理用車両の中で、平成11年に導入されたピックアップトラック1台が耐用年数を超えており、老朽化により作業効率の悪化や補修維持費の増加となっている。また、預託牛の良好な飼養管理に欠かせないオートバイのうち、平成21年、平成22年に導入した3台は老朽化が著しく故障も多く、放牧牛の管理業務に支障を来している。このほか、飼料作物である牧草の収穫作業は天候に左右されることから、高性能なジャイロテッターによる迅速な反転拡散作業が求められる。</p> <p>さらには、町営牧場が管理する各団地での人工授精業務や衛生資材等搬入用バン1台の配置、災害時における繁殖に係るデータに要する町営牧場事務所の長期停電時の対応としての発電機1台が不可欠である。</p> <p>以上のことから、ピックアップトラック1台、オートバイ3台、ジャイロテッター1台の更新及びバン1台と発電機1台を確保することにより、町営牧場の作業効率の向上を図り、周辺農家の産業振興に寄与することを目的とする。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | バン 1台 ピックアップトラック 1台 ジャイロテッター 1台 オートバイ 3台 発電機 1台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和元年11月～令和2年3月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 10,200,000 | | | | 10,200,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本事業により町営牧場の適正な運営が図られ、牧草の収穫など牧場作業の効率化及び迅速化が実現した。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金であることを以下のとおり記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 車両本体へ表記 2) 町ホームページへの掲載 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも施設の運営を効率的にすすめ、町営牧場に預託される乳牛の健康保持と育成に努める。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|---|--------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：町営住宅改修）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 町営住宅（厚岸町宮園3丁目5番地、厚岸町梅香1丁目3番地） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>町営住宅宮園団地及び梅香団地は、住宅困窮する低所得者に対し低廉な家賃で供給されている町営住宅である。</p> <p>町営住宅宮園団地は全戸へ1台ずつ頭熱交換機を設置しているが、設置後15年を経過しており機械の老朽化が激しく、すでに6台が故障して本体交換を実施している状況であり、全熱交換器を順次交換しなければならない。</p> <p>また、町営梅香団地の4階建2棟への灯油供給は、地下灯油タンクを利用して住民へ集中供給する方法をとっているが、令和元年度に灯油地下タンクが設置後40年を経過するため、『危険物の規制に関する規則』の「腐食のおそれが高い地下貯蔵タンク」に該当する。</p> <p>そのため、今後も地下灯油タンクを使用するには内面FRPライニング工事等を実施する必要があるが、今後長期的に地下灯油タンクを使用する場合、タンク配管等の故障時の対応等が困難であることが想定されるため、地下灯油タンクより維持管理が容易な地上灯油タンクを新たに設置するとともに、地下灯油タンクを廃止しようとするものである。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 頭熱交換機 46台、地上灯油タンク 2基 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和元年11月～令和2年3月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 17,380,000 | | | | 17,380,000 |
| | | | 15,600,000 | | | | 15,600,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、次の方法により住民への周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民への周知文書の配布 ・厚岸町ホームページへの掲載 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | <p>今後は、事業で改善された設備の維持管理を行い、厚岸町の社会福祉政策の拠点としての機能の維持を図る。</p> | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------------|-----------------|-------------|-------------|-------------|------------------|
| 補助事業名 | 矢臼別演習場関連公共用施設（環境衛生施設：奔渡町排水路）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 厚岸郡厚岸町奔渡7丁目136番2地先 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 本排水路は護岸未整備のため、大雨時には隣接住宅地及び海産物干場において、河岸侵食により土地の崩壊や流出が懸念されることから、本事業で護岸整備をすることで、土地の崩壊等を防止し、周辺住民の生活環境保全及び安全確保・産業活動の安定を図る。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 全体：排水路工事 コンクリート矢板護岸 L=282.51m ほか 本年度：排水路工事 コンクリート矢板護岸 L=13.58m | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 全体：平成16年度～令和元年度 本年度：令和元年11月～令和2年3月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 まで | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 338,456,802 | 円 30,580,000 | 円 | 円 | 円 | 円 369,036,802 |
| | 交付金額 | 330,982,000 | 29,100,000 | | | | 360,082,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 整備済みの区間において、大雨時の氾濫被害も発生していないことから護岸整備の効果が認められる。また、周辺住民に事業完了について聞き取りを行ったところ、護岸が出来たことにより、安心して安全な生活ができているという旨の回答を得られた。 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、周辺住民に配布する工事説明用チラシ及び町のホームページに掲載し周知を図った。 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後は、施設の管理維持に努め、住民の生活環境保全及び安全確保・産業活動の安定を図る。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 町立厚岸病院（厚岸郡厚岸町住の江1丁目1番地） | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 町立厚岸病院では、老朽化した医療機器について、旧型のため処理速度が遅かったり、診断・治療の信頼性の低下や既存メーカーよる部品交換などのサポートが受けられない状況等を改善させるため、当該機器の更新により、医療の質を向上させ、患者が安心安全で快適な医療の提供を図るものである。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・免疫発光測定装置 1台 ・内視鏡洗浄消毒装置 1台 ・生体情報モニタ 1台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和2年1月～令和2年3月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 6,495,500 | | | | 6,495,500 |
| | | | 6,400,000 | | | | 6,400,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>免疫発光測定装置の更新により、臨床検査技師からは「救急時の電源オフからの立ち上がりが速く、救急患者の免疫検査における対応が迅速になった。」、内視鏡洗浄消毒装置の更新により、外来看護師長からは「高水準消毒液（過酢酸）により、殺菌能力の強化が図られた。」、また、生体情報モニタの更新により、病棟看護師長からは「心電図、波形及び心拍等の詳細な生体情報の把握が可能となった。」などの評価により、地域の医療福祉の向上が図られたと評価できる。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を、機器本体部への表記と町立厚岸病院ホームページへの掲載及び院内掲示により住民への周知を実施した。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも機器の使用状況や利用者及び医師、看護師等のニーズを踏まえながら事業を実施する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------|------------|-------------|-------------|-------------|------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：町営牧場用車両等購入その2）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 町営牧場(厚岸郡厚岸町大別1番地) | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | <p>町営牧場を適切に運営する上で、管理用車両等を効率よく運用し、預託牛を飼育するための飼料作物（牧草）の収穫のほか、良質粗飼料の確保のため牧草地に堆肥散布を行わなければならない。</p> <p>しかし、管理用車両の中で、預託牛の良好な飼養管理に欠かせないオートバイは使用頻度も高く、平成22年、平成25年に導入した3台は老朽化が著しいため故障も多く、放牧牛の管理業務に支障を来している。このほか、飼料作物である牧草の収穫作業は天候に左右されることから、高性能なジャイロテッダーによる迅速な反転拡散作業が求められる。</p> <p>また、堆肥を散布する際に使用するマニユアスプレッダー（堆肥散布機）1台は、老朽化が著しく修理が不可能であることから、堆肥散布作業に支障を来している。</p> <p>さらには、牧草の生育を補う肥料散布に使用するブロードキャスター2台は導入から15年以上が経過し故障が多く、作業効率も低いことから、堆肥散布作業に支障を来している。</p> <p>以上のことから、オートバイ3台、ジャイロテッダー1台、マニユアスプレッダー1台、ブロードキャスター2台の更新整備することにより、町営牧場の作業効率の向上を図り、周辺農家の産業振興に寄与することを目的とする。</p> | | | | | | |
| 補助事業の内容 | ジャイロテッダー 1台 マニユアスプレッダー 1台 ブロードキャスター 2台 オートバイ 3台 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和2年1月～令和2年3月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 11,262,900 | | | | 11,262,900 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | 本事業により町営牧場の適正な運営が図られ、牧草の収穫など牧場作業の効率化及び迅速化が実現できた。 また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金であることを以下のとおり記載し、地域住民への周知を図った。 1) 車両本体へ表記 2) 町ホームページへの掲載 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも施設の運営を効率的にすすめ、町営牧場に預託される乳牛の健康保持と育成に努める。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|--------|-----------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連公共用施設（社会福祉施設：特別養護老人ホーム特殊寝台購入）整備事業 | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 厚岸町立特別養護老人ホーム心和園(厚岸郡厚岸町白浜4丁目1番地) | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 平成14年及び平成15年に購入した多床室50床分の特殊寝台のうち現存の6台は、電動による背上げ及び高さ調節はできるものの、それぞれ17年、18年が経過したことにより老朽化が著しく、故障も多いことから、介護における利便性にも欠け、併せてマットレスが経年により硬質化しており、褥瘡予防効果が低下している状況である。近年の特殊寝台では、入所者の身体状況に合わせて背上げ機能や高さ調節の他、万が一利用者が特殊寝台から転落した場合の安全性を考慮した超低床設計が施されている等、介護現場の労務環境の改善や利用者の安全性に考慮された設計となっている。このことから、本事業でこれらを更新することにより、入所者の心身状況に合わせて、より快適で安心して生活することができる環境を整備し、福祉の向上を図る。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 特殊寝台6台、ベッド柵一式6組、マットレス6枚 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 令和2年1月～2月 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 予定 | 計 |
| | 事業費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 交付金額 | | 3,432,000 | | | 0 | 3,432,000 |
| | | | 3,000,000 | | | 0 | 3,000,000 |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>導入したベッドについて、入所者からは「ベッドを低くすることで床に布団を敷いているように安心して眠れる」という評価が得られており、施設管理職員及び介護員から「トラブルもなく、上下、背上げ、足上げ動作がスムーズになった。」、「マットレスも適度な柔らかさで褥瘡防止効果が期待できる」「超低床型ベットなので万一の転落の際も安心感がある」などの評価が得られており、入居者の福祉の向上や介護負担の軽減が図られたと評価することができる。</p> <p>なお、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、本体に表記、施設内の掲示板にポスターを貼付、施設広報誌及び町ホームページに掲載し、地域住民の周知を図った。</p> | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも心和園施設の現状や入所者、施設管理職員及び介護員の要望を踏まえながら計画的に事業を実施する。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |

事業評価書

| | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------|------------|-------------|-------------|---------------|-------------|
| 補助事業名 | 矢白別演習場関連特定事業（教育、スポーツ及び文化に関する事業：学校給食無償化事業） | | | | | | |
| 補助事業者名 | 厚岸町 | | | | | | |
| 実施場所 | 厚岸町 | | | | | | |
| 補助事業の成果の目標 | 児童生徒への安心した給食の提供と保護者の経済的負担の軽減を図り、安心した子育てができる環境を整備する。 | | | | | | |
| 補助事業の内容 | 学校給食の無償化 | | | | | | |
| 補助事業の始期及び終期 | 平成30年度～令和5年度 | | | | | | |
| 事業費及び交付金額 | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 予定 | 令和3年度 予定 | 令和4年度 以降予定 | 計 |
| | 基金 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| | 事業費 | 0 | 20,925,083 | 22,773,504 | 22,027,346 | 40,686,657 | 106,412,590 |
| | 交付金 | 14,100,000 | 47,900,000 | 10,000,000 | 0 | 20,000,000 | 92,000,000 |
| | 市町村費等 | | | | | | |
| | その他 | | | | | | |
| | 運用益 | 5 | 184 | 2,738 | 1,790 | 76 | 4,793 |
| | 計 | 14,100,005 | 47,900,184 | 10,002,738 | 1,790 | 20,000,076 | 92,004,793 |
| 基金処分費 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | |
| | 0 | 14,100,000 | 20,000,000 | 20,000,000 | 37,904,793 | 92,004,793 | |
| 基金残額 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | / | |
| | 14,100,005 | 47,900,189 | 37,902,927 | 17,904,717 | 0 | | |
| 補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況 | <p>当該事業により地産地消への意識の向上や学校給食無償化の実施に際する税金・交付金のあり方を自覚するまちづくりの推進等に貢献している。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下のとおり記載し、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町ホームページ及び広報誌への掲載 2) 助成事業申請等の中に交付金の活用趣旨等を文章にて周知 | | | | | | |
| 事業の改善措置及び今後の対応 | 今後とも、児童生徒及び保護者に対し、聞き取りやアンケート調査を実施検証を行いながら事業を実施。 | | | | | | |
| 事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無 | 無 | | | | | | |